



愛知長久手ロータリークラブ 2021-22



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

WEEKLY

例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 伊藤 真 幹事 小谷恒夫 会報 小笠原多恵

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

本日 第855回 2022年5月22日(日曜日) 823号

親睦家族例会

場所：レストラン雀の庵

前回 第854回例会 2022年5月10日(火曜日) 記録

会員総数 17名

出席者 8名

出席率 47%

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ

会長 伊藤 真

みなさまこんにちは、会長の伊藤です。ゴールデンウィークも過ぎて、久しぶりのトヨタ博物館での例会です。本日も、また連休中も良いお天気で、お出かけ日和でありますのに、例会に御参加くださいますとありがとうございます。日本はこんな陽気でありますのに、新聞、ニュースによりますとヨーロッパではまだひどい戦争が続いておりますようで、そういう悲惨な惨状を見ますと、他人事ではございませんで、日本だって近くの国から爆弾が飛んでくるかもしれないし、ユヘイさんのご実家の台湾だって似たような状況があるかもしれませんしそんな事が起きたら大変です。平和への資金援助などを含めて我々はロータリアンとして何ができるのであろうかと考えさせられるところです。また国内においてはコロナの感染拡大は続いておりまして、愛知県では新規感染者は1200人、名古屋市は400人とのことです。ちょっと気になるのが、一宮が200人なのですね、人口を比較すると、名古屋市と一宮は大分差があると思いますのに、名古屋市の半分も感染者がいるっていうのは、特殊に流行っているというべきでしょうか。お仕事や行楽で岐阜一宮方面にお越しの際は、どうぞお気をつけてお越しくださいませ。ロータリーの話をししますと、5月は青少年奉仕の月間です。やはり戦争や災害、そしてコロナは社会的弱者をより一層厳しい状態に追いやってしまうようで。長久手についても状況は同じです、貧困家庭の子供達への支援が必要です。今週も食料支援をする予定です、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。また来月は親睦月間です。少し気が早いのですが、22日は親睦旅行もあります、皆様のご参加をおまちしております。そして本日もお客様ユヘイさんを初め新しい事務局さんもお越しです、役員会では稲垣さんの緊急の協議事項もありますので、盛沢山でございます。最後までしっかりと議論、審議のほど、どうぞよろしくお願い申しあげましてあいさつとさせていただきます。

【米谷奨学生 5 月度奨学金支給】



21-22 年度奨学生 許ユヘイさん

<ニコボックス>

- ・本日 地区協の報告会です。皆様よろしくお願いいたします。伊藤 真
- ・本日もよろしくお願いいたします。稲垣さん 短い間でしたがありがとうございました。伊藤広治
- またどこかでお会いしましょう。日野典子
- ・地区研修協議会報告お疲れ様です。今日もよろしくお願いいたします。神谷恵理
- ・皆様 本日もよろしくお願いいたします。大橋良宣
- ・本日もよろしくお願いいたします。寺島五雄
- ・本日もよろしくお願いいたします。
- ・お仲間に入れて頂いたばかりなのに このような形となり申し訳ありません。短い間でしたが本当に感謝しています 稲垣美幸
- ・本日も宜しく願い致します。ファイト一発りビタミン D 翼をもらってレッドブルかな！ 小谷恒夫

<幹事報告>

- ① 本日第9回理事役員会を行います。例会終了よろしくお願いいたします。
- ② 次回例会は5月17日(火)より変更 5月22日(日)親睦例会として雀の庵にて開催いたします。出席者の方はご予約願います。
- ③ 以前ご案内いたしておりました 尾張旭ロータリークラブとのロータリーデーの件、5月24日(火)より変更 5月29日(日) 13:30より尾張旭文化会館にて開催いたします。準備等ございますので、後日 出欠確認いたします。

<卓話>

「地区研修協議会報告」

【公共イメージ向上を図ろう】 寺島五雄

次期地区公共イメージ向上委員長堀尾氏（尾張中央ロータリー）の挨拶から始まり次年度委員会活動方針の報告がありました。内容として、奉仕活動を地域にどのように伝えるか、外部の人がロータリーの活動をどう思っているか、世間が必要としている奉仕活動をいかに模索するか、このような問題点を解決に向けて現在は取り組みが少ないがマスメディア対策に目を向けて奉仕活動の情報をマスメディアに取り上げてもらい公共イメージの向上を計る。並びに My Rotary の登録と活用、地区アプリと SNS の活用、各クラブへの取材報告等活用し公共イメージ向上を図る。最後に「ロータリーの友」への投稿のお願いで終わる。

【第7分科会 青少年奉仕委員会】

「今年度テーマ」

『奉仕の未来を描こう 青少年と共に』

籠橋ガバナーエレクトから、①「若い人をロータリーで育てる」②コロナ禍においても「やれる事をやろう！」と励ましの言葉をいただきました。

第7分科会は青少年奉仕に関する5つの委員会から構成され、それぞれの委員会から今年度の活動方針が発表されました。

1. 青少年交換委員会

イ. 青少年交換委員長の遠山委員長より、この2年間コロナ禍において青少年交換が実現できずに、残念ながら夢が叶わない学生の姿を見て、とても悔しい2年間と言われていました。

ロ. 2023-24年度には、交換学生予定数は高校生を対象に「12名」を予定しております、そのためには多くのロータリークラブの関与を是非ともお願いがありました。

ハ. 一般の語学留学とロータリーの青少年交換事業との違いについて、特典と問題点について熱のこもった説明がありました。

2. RALA 委員会

イ. RALA とは ROTRY YUOTH LEADER SHIP AWARD の頭文字から表しています。

ロ. RALA セミナーは年1回開催し、昨年第30回は豊田市福祉センターでフルオンラインにて開催、講師にはホスピタルクラウンで著名な大棟先生にお願い、10名位のグループに分かれて熱心な討議の中で行われました。

ハ. コロナ禍の中、委員会ではどうすればセミナーを実行できるか1年前から考え抜き準備、実行された事に感銘を受けました。

3. ローターアクト委員会

イ. 15才から30才、高校生から社会人のメンバーですが、RALA セミナーで同席して雰囲気を感じることができました。

ロ. 籠橋ガバナーエレクトから、若い年齢層の入会促進ということで社会人の方にはロータリアンになって欲しいと要望がありました。

4. インターアクトクラブ

イ. 中学高校在学の生徒が入会出来て、地区では19のインターアクトクラブがあり、提唱RCは31クラブ有り、516名のインターアクターが活躍しています。

ロ. 地元でのボランティア活動や海外のインターアクトクラブとの交流を通して、視野を広げ、国際理解と親善推進するプロジェクトです。

ハ. お世話になりました交換留学生の山田空は県立瑞陵高校在学中、インターアクトクラブで学ぶ事が出来ました。

5. 学友会委員会

イ. ロータリープログラムに参加した人に横のつながりをつくるのを目的としています。

最後にこの5年程の間に、私は青少年交換プログラムに関わることにより、ロータリーの地区や他クラブの方々のロータリアンの皆さま、学校の先生、学生そして留学生、派遣生の皆さんとの沢山の出会いにより、素晴らしい経験する事が出来感謝申し上げます。その中で感じたことは、いかにRCが次世代の青少年の育成に力を注いでいることが多いと思いました。

しかしながら、一般のロータリアンの皆さんの目に触れる機会が少ないのではないかと思います。

是非とも、我がクラブメンバーの子弟の方々に参加していただける機会ができるように切におもいます。

2022-23 年度地区研修会 財団委員会 伊藤 真

ロータリー財団とは地区を通じて実施される、承認された人道的、教育的活動の支援のために寄付を受け、資金を分配する役割です。ロータリー財団の資金の使われ方は、年次基金寄付、恒久基金、使途指定寄付の3つがあり、年次基金寄付については、3年間運用後、運用益は財団の運営費、元金は3年後、半額が地区財団活動資金、半額が国際活動財団資金となります。補助金については、地区補助金とグローバル補助金があります。補助金事業の参加資格として、地区とクラブ間の覚え書（MOU）の締結と地区主催の補助金管理セミナーへの出席が義務付けされています。

地区補助金は地元や海外の社会のニーズに取り組むために、比較的小規模な活動を支援するためにあります。補助金の利用可能額については、各クラブの3年前の年次基金寄付額に応じた利用枠内で活用し、補助金と同額以上のクラブ拠出金と合わせて事業を計画してください。

地区ロータリー財団が定めた対象事業として

前年と内容が同様でも受益者が異なる事業は可

前年と受益者が同様でも内容が異なっていれば可

ロータリアンが直接参加する活動で、事業目的達成のために必要な資材、機材の整備が伴う事業。ただし機材は継続的に利用可能で地域社会に役に立つものでなければならない。

申請可能額内でローターアクトクラブとの共同事業

となっており、詳細については、財団にお問い合わせくださいとのことでした。

以上ご報告申しあげます

社会奉仕委員長 日野典子の報告です。

今年の第4分科会 社会奉仕と職業奉仕のテーマは未来を描くことの出来るロータリーの奉仕活動のヒントを。
～変化に対応できるクラブを目指して～

これを目標に話が進められました。

社会奉仕の大きな柱は3本です。

① 社会奉仕活動。

② 環境保全

③ RCC

この3つが大きな柱です。この3つの柱に分かれて活動報告がありました。

① は愛知県内のロータリーがどんな社会奉仕をしているのかをまとめて活動報告をCDROMにまとめて報告。

② は愛知県とタッグを組んでSDGSを推進していく。17のSDGSが何なのか？それをどの様に取り入れているのか？

③ はRCCとはなにか？どうしたら出来るのか？

この3つの内容について話しがされて行きました。

愛知長久手ロータリークラブの社会奉仕活動も素晴らしいので是非報告したいと思いました。

RCCも愛知長久手ロータリークラブが行っている施設に食材を持って行く活動があるので報告したい内容だと思いました。

“クラブ活性化の鍵は会員増強”

ロータリークラブは世界平和を目的とする奉仕団体です。

世界に 120 万人、日本に 9 万人、愛知県に 5 0 0 0 人の会員がいます。

120 年の歴史があり、奉仕団体の老舗といえます。

世界で、日本国内で、県内でいろいろな社会奉仕活動をしています。

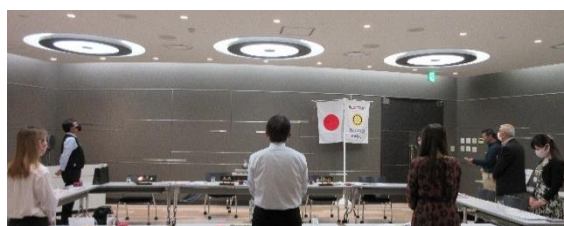
社会のリーダーとして活躍する、仕事も年齢も様々な方々の集まりであり、会員同士の付き合いの中で、色々な事を学び、いつのまにかスケールの大きな人間に成長するとともに

一緒に活動していくうちに、自然に生涯の友達もできます。

ロータリークラブには新しい出会いがたくさんある事を勧誘時に伝え、どんなに小さなことでも、奉仕に関心を持つ人に声を掛けましょう。

やみくもに勧誘するよりも、自分が「この人」と決めた人に対して丁寧に勧誘し、その人が納得した上で入会をしてもらいましょう。

自分の判断だけでなく、第三者の評価も大切である。



高木さん

7 年間 大変お世話になりました！

5 月 3 1 日(火)	6 月 7 日(火)	6 月 14 日(火)	6 月 21 日(火)
規定休日	恵那・長久手合同 ゴルフコンペ 合同夜間例会 (SORA)	年間回顧 (トヨタ博物館)	2021-22 年度 最終夜間例会 (さかな料理 GYO2)